

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

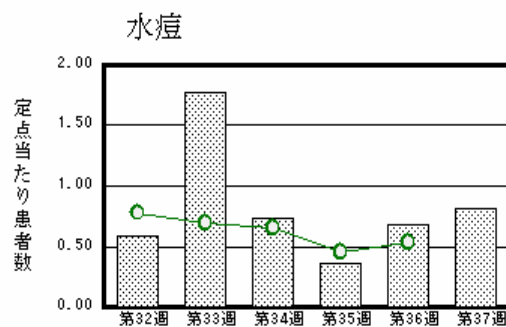
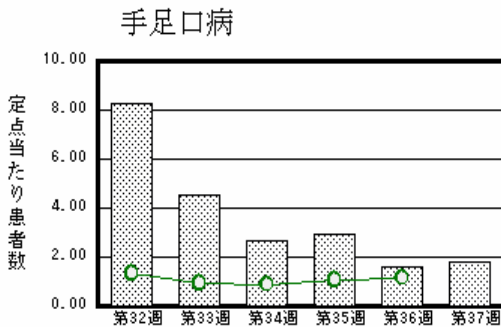
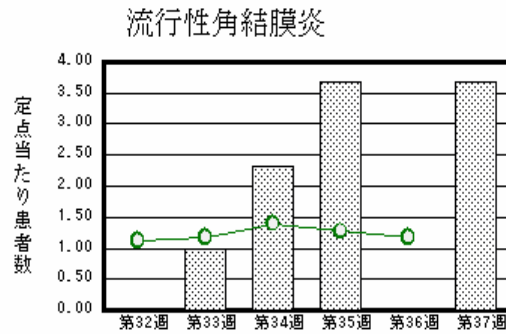
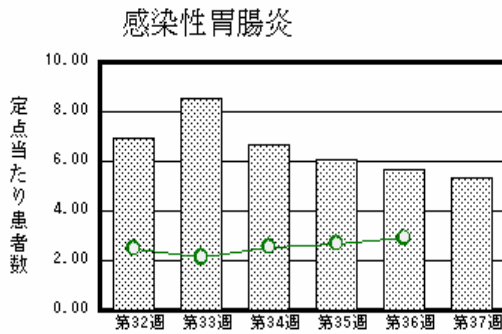
<週報> 第37週 (平成18年 9月11日 ~ 9月17日)

発行日: 平成18年9月20日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎117名(5.32名) 流行性角結膜炎11名(3.67名) 手足口病39名(1.77名) 水痘18名(0.82名) 突発性発疹18名(0.82名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(117名) 手足口病(39名) 水痘(18名) 突発性発疹(18名) 流行性角結膜炎(11名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は117名です。定点当たり報告数は減少しました(5.64名 5.32名)。地域別にみると坂井地区9.00名、福井地区8.86名、丹南地区3.40名、奥越地区2.50名、二州地区2.00名の順となっています。
4. 【流行性角結膜炎】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.00 3.67)。地域別にみると丹南地区11.00名となっています。
5. 【手足口病】報告数は39名です。定点当たり報告数は増加しました(1.59名 1.77名)。地域別にみると奥越地区6.50名、丹南地区1.80名、福井地区1.71名、坂井地区1.33名、二州地区0.33名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は18名です。定点当たり報告数は増加しました(0.68名 0.82名)。地域別にみると二州地区2.33名、丹南地区1.40名、奥越地区1.00名、福井地区0.29名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第35週号(8月28日~9月3日)要点

発生動向総覧	<第35週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続して増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第35週の報告数は257例で、第35週までの累積報告数は2,553例である <RSウイルス感染症> 年齢を問わず発症がみられる疾患であるが、特に乳幼児において重要である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年/ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス2006年/咽頭結膜熱患者から検出されているウイルス2006年
速報	ヘルパンギーナ、手足口病患者からのエンテロウイルス検出状況 - 神奈川県
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況/エチオピアおよびソマリアでのポリオ流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)				
患者	男性 1名	男児 1名	女性 1名	男性 1名	1名
主な症状	腹痛、下痢、 血便、嘔吐	腹痛、下痢、血便、発熱 溶血性尿毒症症候群(HUS)	なし	血便	なし
感染原因・感染経路	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中
平成18年	福井県	有症者22名、無症者10名			
	全国	2,633名(9月10日現在)			
平成17年同時期届出累計		有症者12名、無症者7名、全国2,527名			

1類感染症:報告はありませんでした。
4類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。
5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第37週 平成18年9月11日(月)~平成18年9月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(36週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									40 0.01
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	1 0.14						1 0.05	1 0.05	109 0.04
	咽頭結膜熱	2 0.29				2 1.00	3 0.60	7 0.32	9 0.41	2080 0.69
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	4 0.57		1 0.33		1 0.50	3 0.60	9 0.41	13 0.59	2047 0.68
	感染性胃腸炎	62 8.86	27 9.00	6 2.00		5 2.50	17 3.40	117 5.32	124 5.64	8748 2.91
	水痘	2 0.29		7 2.33		2 1.00	7 1.40	18 0.82	15 0.68	1589 0.53
	手足口病	12 1.71	4 1.33	1 0.33		13 6.50	9 1.80	39 1.77	35 1.59	3484 1.16
	伝染性紅斑			5 1.67				5 0.23	8 0.36	953 0.32
	突発性発しん	11 1.57		1 0.33	1 0.50	2 1.00	3 0.60	18 0.82	15 0.68	2579 0.86
	百日咳	1 0.14						1 0.05		36 0.01
	風しん									3 0.00
	ヘルパンギーナ					1 0.50	5 1.00	6 0.27	11 0.50	1410 0.47
	麻しん(成人麻し んを除く)									4 0.00
	流行性耳下腺 炎								7 0.32	2683 0.89
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									14 0.02
	流行性角結膜 炎						11 11.00	11 3.67		748 1.18
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.33	5 0.01
	無菌性髄膜炎								5 0.83	38 0.08
	マイコプラズマ肺 炎									179 0.40
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									9 0.02
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第37週 平成18年9月11日(月)～平成18年9月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3				2	1					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	1	1		8		6		12						12ヶ月未満								
1歳		1歳		3		17	6	11		4			4			1歳		1						
2歳		2歳			1	9	5	10	1				2			2歳								
3歳		3歳			2	15	2	5	1							3歳								
4歳		4歳			2	5	2	5								4歳								
5歳		5歳		1		8	1	2	1							5歳								
6歳		6歳				6	1		2							6歳								
7歳		7歳		1	1	7	1									7歳								
8歳		8歳			1	8										8歳								
9歳		9歳		1	1	5										9歳								
10～14歳		10～14歳			1	12										10～14歳								
15～19歳		15～19歳				9										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				5										20～29歳		1						
30～39歳																30～39歳		2						
40～49歳																40～49歳		2						
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳																60～69歳		2						
70～79歳																70歳以上		2						
80歳以上																								
合計		合計	1	7	9	117	18	39	5	18	1		6			合計		11						
前期計		前期計	1	9	13	124	15	35	8	15			11		7	前期計			2	5				
当期間/前期	***	当期間/前期	1	0.78	0.69	0.94	1.2	1.11	0.63	1.2	***	***	0.55	***		当期間/前期	***	***			***	***	***	***
増減数		増減数		-2	-4	-7	3	4	-3	3	1		-5		-7	増減数		11	-2	-5				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき